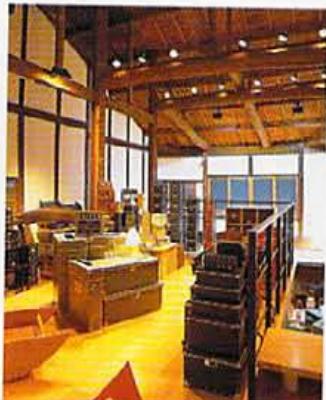


女性にはお得なレディースセット(1,450円)がおすすめ。BGMはもちろんプレスリー。



フランス料理出身の 和製プレスリー×串揚げ=ぶーさん。

自称和製プレスリーの、元ホテルのフランス料理のシェフが開いた串揚げ「ぶーさん」。同じ飲食業とはいえ、客が全く違うジャンルの店を開いたの「お客様と直に接したかったから」。鮮な素材をネタケースにズラりと並べ、客の見ている前で料理する。「女の同士でも気軽に楽しめる店にしたい」、カジュアルなムードを演出する一軒料理ではホテルで20年間培ったエスプリを至るところで楽しむことができる。例えばコースに付くオードブルやスープ。串揚げには醤油や山椒塩他、鶏ガラから作った特製ソースや、リソースを合わせせる。写真はぶーさんのおまかせフルコース。串の数は好きな時にストップをかけ、値段もそれに応じて変わる(例:28本の時点で4,400円)。串は単品1本110円~。車でのお持ち前もって電話をすればOKだ。



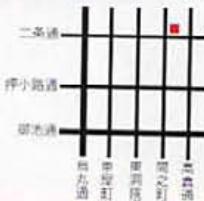
○店内には小さなカフェもあるのでショッピング途中に息抜きも出来る。

CLUB FAME'S RECOMMENDATION
THE TACTILE SENSE

SHOPPING

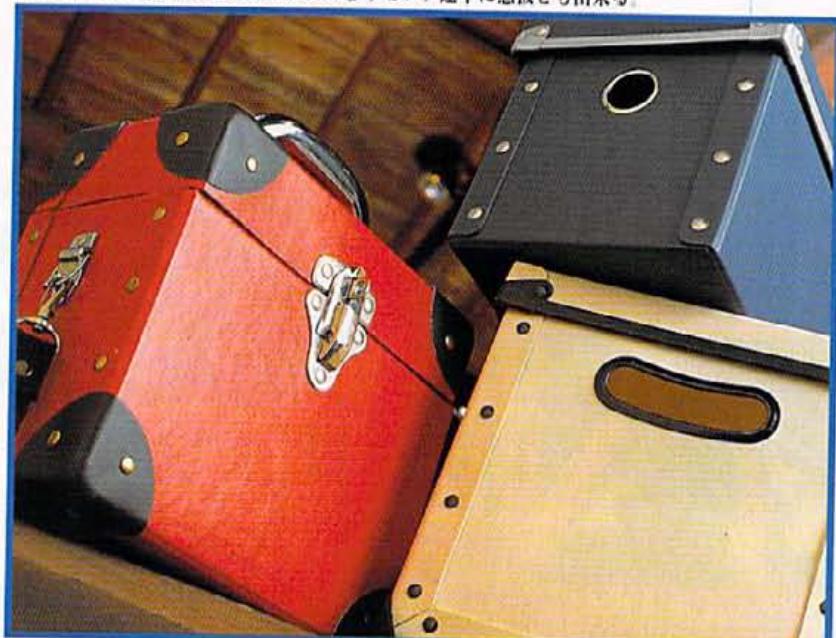
ミュージアム気分で楽しめる。 ファイバー製品のアンテナショップ。

お洒落で軽量、丈夫な素材として馴染みのあるファイバー。小さなコースターから事務用品、収納家具まで、ファイバー製品は今や至るところに目にすることが出来る。さて、このファイバー、どことなく舶来のイメージがあるが、実は60年近い歴史を持つ事務用品の老舗、友屋が独自に開発、数年前に売り出したもの。そして、新たにそのアンテナショップとして生まれたのがTOMOYA FAIVER WORK STUDIOだ。町家を改造した白壁の上品な店内には、カラフルで様々なタイプのファイバー製品が並ぶ。また、ファイバー製の椅子や大きなダストボックス、珍しい色のものなど、試作品もたくさんディスプレイされ、見ているだけでも楽しめる。写真ブルーグレー×シルバーのフタ付コンテナ2,600円、その他参考商品。



TOMOYA FAIVER WORK STUDIO

京都市中京区二条通高倉西入ル
tel:075-256-5652
④10:00AM~6:00PM/日・祝休



○ ぶーさん

市中京区壬生西松町1番地
TEL: 313-7587
13:00AM~2:00PM (日曜を除く)
20PM~10:00PM / 水曜休



JRMET

○高音の素敵な声とギターの物悲しい音色が木屋町に響く。嗚呼、ラテン。



人が作る料理、人が奏でる音楽。 だから両方旨い。

海外旅行の一光景、レストランやバーに入っている生バンド。日本にはそんな音楽文化のバックボーンがないからか、なかなか生バンドは見かけない。あつたとしても、やれ「ライブ」だ「コンサート」だと仰々しくやってしまうから、客も育たなければ文化も育たない。と思っていたところに、抜群の音楽飯屋&酒場が木屋町にあった。ピクーニャはメキシコ料理レストラン。切盛りするパンチョ藤江さんは本場でも歌っていたというプロのラテン歌手。今でもフライパンを振る手がちょっと空いたら、椅子にホワッと腰掛けてギターをボロロンと弾き始める。物悲しく、そして情の深い愛の歌。ラテン音楽がこれまでにアジア的な静かな感性にはまるものだと直感してしまう。この手のジャンルの店にはガチャガチャと食事をさせるところが多いが、ここは本当に居心地がよくて、普段なかなかできない、ゆっくりと時間をとった食事をしたくなる。そんな店だ。

ピクーニャ
京都府京都市中京区木屋町通二条下ル伊藤ビル1F
tel.075-231-6440
④11:30AM~2:00PM 6:00PM~1:00AM
日曜日は6:00PM~12:00PMのみ
水曜休



NIGHT SPOT

BOTTLES

カクテル指向復活。 今度はベースを決めて飲む。

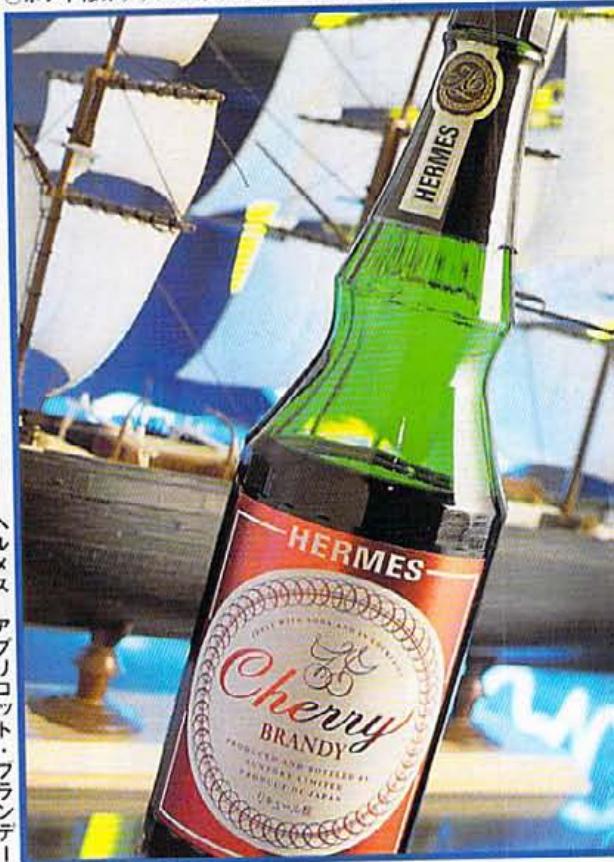
このところ、バーで飲んでいて一番感じるのは「また、カクテル飲むヤツが増えてきてるなア」ということだ。夜が長くなる酒場での話だから、余程みなさん酔えない事情でもお抱えなのか? それともスタイルッシュな酒場振舞いに今になって目覚めたか?

さて、カクテルを飲むときでもベースくらいは自分で決めたいものだ。それで酒は手軽においしくなる。しかしこんな偶然もある。S.S.ノープロブレムのカウンター、本当はブルーキュラワーのボトルを手にするはずだったが、また手に取ってしまったのがアーモンドリットブランデー。そうして、ひょんなことから完成したオリジナルカクテルがその名も「ミステイク」。シンガポールスリングのレシピとしては有名だが、まるほど甘いが女性にはちょうどいいロングドリンクスに仕上がっている。「じやん、彼女にはアーモンドで…」そんな会話が聞こえてきそうだ。



■PLATE
八条橋
八条橋
■バーテンコロ
■野村大店店
S.S. NO PROBLEME
京都市右京区西京極橋詰町35-1F
安田アパート3F
tel.075-314-0066
④7:00PM~0:30AM.
月曜休
チャージ500円

○ホントはカクテルのほうがよく回ったりするんだけどネ。



ヘルメス
アーモンド・ブランデー